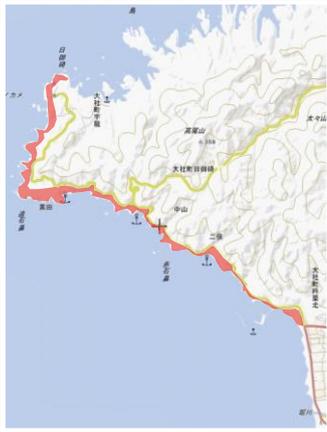


地質サイトカード

カードNo.	A-②-1	通しNo.	18	作成日	2025/3/10
サイト名	だんがい たいしやわん 断崖の大社湾北岸				
基本情報	エリア	島根半島 眺望サイト			
	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 地質・地形	<input checked="" type="checkbox"/> 生態	<input checked="" type="checkbox"/> 文化	
	利用価値	<input checked="" type="checkbox"/> 科学	<input checked="" type="checkbox"/> 教育	<input checked="" type="checkbox"/> 観光・ツアー	
	所在地	出雲市大社湾			
	アクセス	山陰道 出雲ICから約10km、約18分。稲佐の浜駐車場がある。			
	周辺施設	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 売店 <input type="checkbox"/> 飲食店 <input checked="" type="checkbox"/> 駐車場(10台程度) <input type="checkbox"/> ウォーキングコース <input type="checkbox"/> サイクリングコース <input type="checkbox"/> 観光施設()			
	看板整備				
	留意点	2024.7の大雨で日御碕への県道が崩落。仮設道路が開			
保護・保全	法規制・関連団体等	大山隠岐国立公園			
	保全メモ				
サイトの解説	みどころ	島根半島西端の変化に富んだ岩石海岸			
	地質・地形	<p>稲佐の浜から日御碕にかけて海岸は、急崖よりなる岩石海岸である。北西-南東方向に沿った海岸線は褶曲や断層による島根半島の地質構造を反映している。ここでみられる地層は、流紋岩の溶岩および火山砕屑岩を主体として、泥岩層やそれらを貫く粗粒玄武岩(ドレイトともいう)よりなり、島根半島を特徴づける多くの地質現象(溶岩ドーム、枕状溶岩、リップルマークなど)を見ることができる。</p> <p>火山岩や堆積岩は侵食によって独自の景観を呈していることが多く、地名にも使われている。熱水変質作用によって赤色になっている海食崖は赤石鼻、尖った島は筆投島などのようによばれている。粗粒玄武岩よりなる約10mの高さの四角柱の礫を中心として、周囲に7m前後の大きさの巨礫が集積した島は礫島(つぶでじま)とよばれる。頁岩層が侵食されてできた数少ない礫浜海岸は広げ浜とよばれ、人々にとって貴重な親水海岸となっている。</p> <p>大社港の北の海岸道路の脇には黒い崖がある。崖の地層は、約1700万年~1800万年前にできた泥岩で、中央が折れ曲がっている。笹子トンネル北口の崖は断層でできている。その表面は国内でも最大級のスケールを示す条線を伴って平滑化した鏡肌(スリッペンサイドともいう)になっている。断層の形成時期の詳細は不明であるが、南側の岩盤(トンネル側)が北側の岩盤(トンネルより北側)より東方向にずれ上がっていることが確認される。従来、黒色頁岩や流紋岩は、島根半島に広く分布する成相寺層とされてきたが、最近、流紋岩質の凝灰質砂岩にシジミ化石が発見され、古浦層(島根半島の最下位の地層)であることが分かってきた。</p> <p>追石鼻から日御碕にかけてみられる段丘の高度は、10mから45mまで4段あるとされる。対岸の湖陵町・多伎町にみられる標高約25mの段丘は、およそ23万年前の形成とされている。灯台が建つ段丘第3面(標高25m)は、この高度と一致している。</p>			
		歴史・文化 生物・生態 等	<p>北西より鳥瞰すると、大社湾岸の地形は、北側に島根半島の山塊、東に出雲平野、南に南岸丘陵地が配置する。その景観は、韓国浦項市の九龍浦半島から市街方面を見た景観に似ており、『出雲国風土記』にある「志羅紀の三埼」を彷彿させる。</p> <p>また、周辺には、特定植物群落である「大社海岸クロマツ林」、「大社海岸の砂丘植生」がある。</p>		
写真・図等					
参考文献	鹿野和彦ほか(1989) 大社地域の地質				